

本書の使い方

好事例の紹介。
 緊急期：災害発生直後から避難所で生活する時期
 復興期：仮設住宅で生活する時期

各コミットメント(約束事)のポイント

コミットメント(約束事)を守る理由

関連記事やコラム

コミットメント(約束事)が守られなかった場合に、起こりがちな事例

支援者向けのチェックの視点



Contents

発刊に寄せて	2
「人道支援の質と説明責任に関する必須基準(CHS)」とは	
支援の質とアカウントビリティ向上ネットワーク(JQAN) 事務局責任者 松尾 沢子	3
本書の使い方	5
CHS ①「ニーズに合っていますか？」	6
CHS ②「タイミングがずれていませんか？」	8
CHS ③「地元の力を引き出すような関わり方をしていますか？」	10
CHS ④「地域の人々の声が支援に反映されていますか？」	12
CHS ⑤「苦情を積極的に受け入れていますか？」	14
CHS ⑥「重複や、漏れが無いように支援団体間で調整していますか？」	16
CHS ⑦「支援を改善し続けていますか？」	18
CHS ⑧「必要なスキルや知識を身につけていますか？」	20
CHS ⑨「資金や物資は、無駄なく適正に使われていますか？」	22
〈インタビュー〉 特定非営利活動法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD) 樋口 務さん	24
熊本県社会福祉協議会 池尻 憲二さん	26
益城町 吉村 静代さん	27
大津町 復興Project大津『カセスル熊本』	28
〈提言〉 新型コロナウイルス感染症影響下における災害支援	
近畿大学国際学部 准教授 桑名 恵	29
地域性を考慮し、外部からサポート	
特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム(JPF) 地域事業部 斎藤 真樹	30
イタリアでの災害支援 東洋大学国際学部国際地域学科 教授 松丸 亮	31
お役立ちリンク集	32